

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」

総括表（令和6年度）

法人名	ふれあい広場	代表者	関口 浅次	法人・事業所の特徴	蔵駅から徒歩5分と立地条件が良く、長期にわたり地元の方々からご愛顧いただいています。通い・訪問・宿泊とご利用者のニーズに合わせ柔軟にサービスで愛し愛されるホーム作りをモットーに心温かな介護を提供させていただきます。
事業所名	ふれあい多居夢蔵	管理者	村田 政子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	蔵市長寿高齢課 奥墨様 家族代表 元吉様 自治会長 大石様(欠席) 民生委員 矢島様 施設管理者 村田政子 施設職員 川原かおる									5名

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	適切なサービスが提供できているのか、全職員がアセスメントを深く理解する。又カンファレンスで介護計画の見直しを図っていく。	個々に適したサービス提供の為に全職員がカンファレンスに関わり介護計画の見直しを実施した。ご家族様のご要望にも随時、相談に乗り、より良い支援に努める事が出来た。	全職員がカンファレンスに関わり多角的に見る事ができていて良いと思う。よく話を聞いてよく見ていると感じている。	ご利用者様、ご家族様の意向に寄り添い専門職としてのアドバイスや毎月のカンファレンスでより良い自立支援に繋がる取り組みを継続する。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染対策を継続しながら、出来ている事は継続する。年2回は広報紙を発行できるよう努めていく。	感染症対策を実施しながら様々な活動を少しずつだが再会できている。2月より年4回の広報紙「ふれあい便り」発行を実施する。ご利用者様、ご家族様からも好評いただいた。	広報紙の発行により家族との交流が増えて良い効果になっている。生活の様子がわかって良かった。名前が映っている写真には配慮した方が良い	清潔な環境整備、感染症対策の継続。広報紙発行の継続で施設での活動の様子をご家族様にお知らせする。
C. 事業所と地域のかかわり	オレンジカフェの参加及び開催を実施する。	オレンジカフェの自力開催は難しいが地域のサロンやオレンジカフェへの参加を実施する。2月は地域サロンに参加し、地域の方との交流でご利用者様の社会参加が出来た。	定期開催の地域交流イベントへの参加は続けて欲しい。その様子を広報紙で見る事を楽しみにしている。	今後も毎月1回程度で地域のイベントやオレンジカフェへの参加で社会との繋がりを継続していきたい。引き続き社会参加への意欲向上の支援に努める。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	ごみゼロ以外に事業所から出向き地域行事の参加を図る。	ごみゼロ運動、地域交流会、ケアマネ勉強会等への参加ができた。地域包括の地域ケア会議の再開時は参加を予定している。	ご利用者様の暮らしの質向上の為に地域包括、地域ケア会議への参加は継続して欲しい。地域資源の活用を続けて欲しい。	参加できる地域資源の交流会には積極的に参加しご利用者様の暮らしを支え社会参加し活躍できる機会を増やしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	講師を招いた開催や、消防訓練に合せた開催を実施し、地域や事業所の理解を深めていく。	隔月開催は出来ているが感染予防もあり少人数での開催となっている。広報紙での活動報告や地域交流の参加報告、避難訓練参加のお知らせを実施する予定	地域との交流の機会が増えていく。積極的に地域内での交流を続けていく事で連携を強固にできる。運営推進会議の内容を他の家族にも知って欲	施設の活動状況を発信し地域との関わり方やご利用者様が地域内で活躍できる場等、地域との連携を強固にする。地域のご意見をいただき活動に活かす。
F. 事業所の防災・災害対策	訓練の継続及びBCP(事業継続計画)の理解。地域訓練の参加。	年2回の消防避難訓練、年2回の災害・感染症BCPの机上研修、シミュレーション研修の実施。地域訓練への参加は開催時にご案内いただける様、依頼している。	有事の際に準備が出来ていれば落ち着いて行動する事ができる。災害を想定した訓練を実施出来ている。地域防災訓練にお誘いします。	年2回の災害・感染症BCP机上訓練、シミュレーション研修の継続。年2回の消防避難訓練の継続。地域の防災会議や訓練への参加を実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

令和7年2月25日 (17:30~19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	2人	人	13人

前回の改善計画

家族様からの報告があった場合には迅速に情報共有を行い、要望に沿った支援をする。
利用開始前ミーティングの時間を有効活用し、本人や家族様から聞き取った情報を共有・把握する。
また、利用開始後も積極的にコミュニケーションを取り、都度支援内容の見直しをする。

前回の改善計画に対する取組み結果

個々の職員がご利用者様やご家族様の要望や相談に迅速にお応えできる様、連絡ノートを活用した。
ミーティング前に個々の提案や議案を募りより良い支援の発表、情報共有をした。
利用開始時にはケアマネから事前に情報が発信され安心してご利用いただける様、準備が出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5人	6人	2人		13人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5人	7人	1人		13人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6人	5人	1人	1人	13人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5人	5人	2人	1人	13人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ご家族様やご利用者様からのご相談やご要望に迅速に対応し思いに寄り添った支援が出来た。
また、ミーティングの際にはご利用者様の情報を共有しサービスの質向上を図る事が出来た。
利用開始時には不安が無い様に声掛けを十分に行いご様子を観察し記録に落とし事で支援内容の見直しやより良い支援への情報収集をし反映する事が出来た。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

勤務形態によりご家族様から提供された情報を正確に把握する事が難しかった事があった。
ご利用人数が多く自分の中で情報の整理が出来ていなかった。
業務に慣れていない為、ご家族様と直接接する機会が少なかった

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

勤務形態によりご家族様に直接会う機会が無く情報の把握が難しいと感じている職員がいる事を踏まえて個別写真を載せたご利用者様情報を作成し可視化する事で登録人数が多くても情報整理がしやすい環境を作る。
利用開始時には利用者情報ファイルを活用し全職員が個々の情報を把握できている様に努める。
送迎時に収集した情報、連絡ノートから抽出した情報をミーティング等で話し合い情報共有の精度を上げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	今年7年2月25日（17:30～19:00）
2. 「～したい」の実現 （自己実現の尊重）	メンバー	全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⑥ 前回の課題について取り組みましたか？	4人	7人	2人	人	13人

前回の改善計画	プラン実施チェックを付ける際に課題内容に目を通す。 支援内容について意見があれば、会議にて検討し、改善に繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアプランの課題を把握できるようにミーティング内で変更や更新がある事をケアマネから発信した。 ミーティング前に全職員から提案等を收取し多面的な情報を得てケアの改善に役立てた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	5人	7人	1人	人	13人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	5人	7人	1人	人	13人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	4人	6人	3人	人	13人
④ 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	4人	6人	3人	人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ミーティングの際にケアマネより課題内容が発信され課題内容の共有が出来ていた。 個々の課題を把握し、したい事への支援をすることが出来た。 ケアの提案や話し合いでケアプランのPDCAサイクルが適切に機能していた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
勤務形態によりミーティングへの参加が難しく情報を把握する事が難しかった。 提案する意見の整理が付かず良い提案が出来なかった。 在宅生活のすべてを把握する事が難しい為 通所のみの方との関りが少なく思いを汲み取る事が難しかった。 ご利用人数が多く把握が難しい。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
利用者情報ファイルを活用し最新の情報を共有できる状態に更新していく。 送迎時のご家族様からの情報をしっかりと収集し周知徹底する。 引き続きミーティング前に議案や提案を募りより良い自立支援に繋げる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	今年7年2月25日（17:30～19:00）
3. 日常生活の支援	メンバー	全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	5人	7人	1人	人	13人

前回の改善計画	情報を読み取り本人の以前の暮らし方を把握する。 日々の気づきや観察を的確に記録し、共有、把握に努める。 わずかでも変化を感じた場合は迅速に共有を行う。必要時にはケア内容を改善する。
前回の改善計画に対する取組み結果	発症シートや家族からの聞き取りを共有した。 小さな変化をミーティングで話し合い情報整理をした。 小さな気づきを大切に傾聴に努め、引き出した情報を発信した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	2人	4人	6人	1人	13人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	7人	5人	1人	人	13人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	4人	4人	5人	人	13人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7人	5人	1人	人	13人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？	6人	5人	2人	人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者様が気になることや仕草等の思いを、現場職員が汲み取り随時、ケアマネージャーや他職員に送りノートやミーティング場面で報告や相談が出来ていた。 医療への不安や体調の変化にはご家族様、連携医療機関と情報共有し悪化予防に努める事が出来た。 速やかにケア内容を改善しより良いケアへのアプローチへの意向がスムーズに出来ていた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
勤務体制によってミーティングに参加できない事があり書面での確認になりがちであった。 登録人数が多く全員の把握が難しいと思う時がある。 努めているが新規利用の方の把握が遅くなってしまう事があった。 自分から発信したいが上手に言葉に表す事が難しいと感じた事がある。 10個以上の暮らしの把握が甘いと思う、自分の読み取りが甘いと感じた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者様やご家族様との関りを多く持ち知り得た情報や思いを利用者情報ファイに反映し周知する。.. 個人台帳、ケース記録の閲覧を啓蒙し個人の情報収集能力の向上を図る。 ミーティング後は速やかに内容を周知し、情報共有を徹底する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 今年7月25日 (17:30～19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 全職員

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	4人	7人	人	2人	13人

前回の改善計画 社会資源や民生委員についての勉強会を行う。 本人の望む暮らし方を家族様と話し、支援する。 送迎時や電話報告時にホーム利用外の状態を聞き取り、支援に繋げる。
前回の改善計画に対する取り組み結果 社会資源や民生委員の役割についてはミーティング内の勉強会で共有した。 ご利用者様、ご家族様の意向確認後にケアプランに反映し支援に活かした。 現場職員からご家庭での様子を情報収集し細やかな心配り配慮した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3人	7人	2人	1人	13人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	3人	5人	3人	2人	13人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2人	6人	3人	2人	13人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	2人	3人	4人	4人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ケアプラン更新の際にご家庭での暮らし方をアセスメントしている。 生活歴や生育歴等はアセスメントから情報収集し支援に反映している。 送迎時にご利用者様の話や仕草で思いを汲み取るように努めている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
直接的に地域資源や民生委員との面識、関りが無い為、把握できていない事がある。 勤務形態により座学での勉強会に参加できていない（動画や書面のみになってしまう） 個々に必要な地域資源を把握できていない。 地域資源について、自分から知ろうとしなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源、民生委員の役割、運営推進会議の意味をミーティング内の勉強会で共有する。 個人台帳の閲覧を啓蒙しこれまでの生活歴の中で関わった地域資源を把握する取り組みを行う。 座学での勉強会に参加できない職員には勉強会の様子、資料をお伝えし学びの内容を共有できるように努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	今年7月25日（17:30～19:00）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	5人	6人	2人	人	13人

前回の改善計画	効率かつ内容あるミーティングを実施し、状況に合わせた支援をする。 現状のサービスを見直し、改善点がないか確認する。 また、課題に適応したサービスを組み合わせ提供できるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	事前に議案を募り内容あるミーティングを開催した。 サービスの見直しや改善が必要な方には速やかに対応した。 課題改善に適したサービスを組み合わせる取り組みをした。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	3人	5人	3人	2人	13人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が適切に提供されていますか？	7人	5人	人	1人	13人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	7人	3人	3人	人	13人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	7人	5人	1人	人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
当該事業の支援内容では支援できないと判断したケースは医療や他サービスへ適切に繋ぐことが出来た。 適切なケアの提供で心身のバランスを崩すことなく支援に繋げる事が出来た。 ご利用者様、ご家族様の小さな変化にも気づきを大切に情報収集するように心掛けている。 ご利用者様の課題に適した支援が出来るように努めている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源活用の理解不足があり支援に役立てる事が出来なかった。 記録等を見て変化に気付いたが自分からの発信は出来ていなかった。 発信できないご利用者様とご家族様の意向に沿う事が難しく感じた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源への理解が乏しい職員にはミーティング内で理解を促す活動を実施していく。 ミーティング内で誰もが発信できる時間を設けて多面的で柔軟な支援に繋げる。 声なき声を汲み取り、ご本人の思いをご家族様へお繋ぎする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 今年7月25日 (17:30~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	6人	3人	1人	3人	13人

前回の改善計画	・コロナ禍も改善に向かう兆しがあり、計画を立て地域、他業種との連携・共同に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	医療との連携出来得る限り会議やカンファレンス等に参加している。 障害者の施設見学、雇用体験入職等様々な協働の取り組みを実施した。 地域イベントへの参画は出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか?	4人	2人	2人	5人	13人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	5人	人	1人	7人	13人
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか?	4人	2人	2人	5人	13人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3人	人	2人	8人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
心身状況の情報を医療と連携し情報共有出来ている。カンファレンスに参加し看護師、SWとの連携が取れている。 担当医、訪問看護、歯科医等、多職種連携が出来ている。 地域のお祭りに参加できている。 地域会議に参加できている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
ボランティア等、不特定多数の訪問には感染リスクが高く受け入れが出来ない状況 通所の方は通所日が決まっていて地域イベントに参加する事が難しい。 自治会や地域包括センターとの会議を知らなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
これまで通り医療や多職種との連携は継続しより良い支援に繋げる。また、情報の発信を行い職員全員で共有する。 出来得る限り地域イベントに参加する時間を設ける。 地域会議の内容をミーティング内で発表し会議の意義を勉強する機会を設ける。 運営推進会議の議事録がいつでも閲覧できる事を周知する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	今年7月25日 (17:30~19:00)
-----	-----------------------

7. 運営

メンバー	全職員
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	4人	5人	2人	2人	13人

前回の改善計画	施設内研修を行い職員が意見をいえる環境づくりをしている。 また、地域・家族からの意見や苦情等もすぐに反映し、共有している。 運営推進会議を概ね予定通り開催できている。
前回の改善計画に対する取組み結果	施設内研修、ミーティングや申し送りで話しやすい環境作り 地域のご意見、ご家族様の疑問や相談への迅速な対応 運営推進会議の定期開催

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	5人	3人	5人	人	13人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4人	6人	3人	人	13人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4人	4人	3人	2人	13人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	4人	4人	2人	3人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
コロナ禍前の様に積極的に外部との交流を図る事は出来ないが、十分な感染対策で地域のお祭りへの参加や運営推進会議の定期開催は実施できている。 地域のごみゼロ運動に参加し交流の場を継続出来ている。 ご利用者様の利用する近隣の店舗等に安否確認要請のお願いをしている。 ご家族様からの要望等にも直ぐに共有し改善できていると感じる。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
勤務形態により直接かかわる事が出来なかったが写真等で交流の様子が分かった。 地域からの意見等が良く分からなかった。 情報整理が出来なかった。 コロナが5類となったが、まだ面会や外出に制限があり外部との交流が少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
面会や外出の制限が続いているが、施設内でのイベントの強化や感染対策をしての外部との交流を少しずつ増やして参加できるように取り組んでいきたい。 地域の交流サロン等への参加も徐々に増やす。 地域交流に参加できない職員には参加の様子を写真等で周知し活動内容の把握を促す。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	今年7年2月25日（17:30～19:00）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⑥	前回の課題について取り組みましたか？	3人	7人	3人	人	13人

前回の改善計画	ヒヤリハット報告書の提出率が下がっているため、事故防止のためにも積極的に作成する。 ヒヤリハットの目的を、職員で再度理解する。 職場外研修の機会を設け、計画的に参加を促していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	事故防止委員会よりヒヤリハット・事故報告等の集計や結果報告を実施した。 ミーティング内で報告会をし、再度ヒヤリハット・事故報告について再検討をした。 感染症対策の為、職場外の研修は参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	5人	6人	人	2人	13人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4人	6人	人	3人	13人
③	地域連絡会に参加していますか	1人	1人	1人	10人	13人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3人	9人	1人	人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域連絡会への参加で情報交換が出来ていた。 職員間で声を掛け合いリスクに対する意識向上が出来た。 毎月の研修やミーティング内で情報の共有や有意義な話し合いが出来た。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
積極的な行動に移す事が出来なかった。 リスクマネジメントを正確に把握できていなかった。 地域連絡会へ参加する機会が無かった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
あらゆる場面での気付きを大切に、積極的なヒヤリハットの提出に努める リスクマネジメントの研修を継続しリスクに対する意識向上を図る。 地域連絡会の内容を周知し参加できない職員へ地域連絡会を知る機会を増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	今年7月25日（17:30～19:00）
9. 人権・プライバシー	メンバー	全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	8人	2人	1人	13人

前回の改善計画	今後利用者様が成年後見制度を必要とする想定し、内容の理解を深める。 職場内研修で成年後見制度についての学習の機会を設ける。 不適切だと感じる支援が確認された場合は、職員間で声を掛け合い廃止しに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度に関する研修を実施した。 不適切に感じる発言等には職員間で注意しミーティング内で共有した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 身体拘束をしていない	10人	3人	人	人	13人
② 虐待は行われていない	11人	2人	人	人	13人
③ プライバシーが守られている	9人	4人	人	人	13人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	3人	1人	5人	4人	13人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	8人	4人	1人	人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
現状成年後見制度を必要とする方はいないが、職場内研修を実施し、理解を深めている。 身体拘束廃止・虐待防止委員会を設置し、不適切なケアを行わないよう周知徹底している。 個人情報の取り扱いが適切に行われている。 R7.2月現在、身体拘束・虐待が行われていないことを確認。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見制度の活用例がない。 プライバシー、尊厳の軽視があった。（他者に聞こえるような排泄に関する申し送り等）	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
今後を見据えた成年後見制度の研修を実施する。 接遇マナーチェックを実施、集計し不適切なケアに当たるケアや接遇をミーティング内で共有し再発防止を図る。 不適切だと感じる支援が確認された場合は、職員間で声を掛け合い廃止しに努める。	